

第 23 回全国障害者スポーツ大会 バレーボール競技（知的障がいの部）  
北海道・東北ブロック予選会実施要領

## 1 競技規則

令和 6 年度全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本パラスポーツ協会制定）によるもののほか、この要領に定めるところによる。

## 2 チーム

- (1) チーム編成は次のとおりとする。  
監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー 1 名、選手 12 名以内とする。
- (2) 男女別にチームを編成する。

## 3 競技方法

- (1) 試合は男子、女子別にトーナメント形式とし、3 位決定戦は実施しない。
- (2) ネットの高さは、男子 2 m30cm、女子 2 m15cm とする。
- (3) 試合は 3 セットマッチとする。
- (4) 各セットは 25 点のラリーポイント制とし、2 セット先取したチームを勝ちとする。  
なお、得点が「24 対 24」の同点になった場合、それ以降は 2 点リードしたチームがそのセットの勝者とする。
- (5) 第 3 セットは、25 点制で行い、コートチェンジはいずれかのチームが 13 点を先取したときに行う。
- (6) 試合は、ワンボール・システムで行う。
- (7) その他、監督会議で申し合わせ事項を設けることができる。

## 4 競技者の服装

- (1) チームユニフォームの着用すること。背番号は、1 番から 12 番までが望ましい。  
なお、チーム名、キャプテンマーク及び背番号等のサイズは、規程のものとする。
- (2) リベロプレーヤーは、他競技者と区別できるユニフォームを着用すること。
- (3) 監督・コーチ・マネージャは規定のマークを左胸部につけること。  
なお、未着用の場合には、チームベンチへ入ることを制限する場合がある。

## 5 試合球

（公財）日本バレーボール協会検定 5 号球（人工皮革・カラーボール）とする。

## 6 その他

コート内には、選手、監督、コーチ、マネージャー、大会役員、競技役員、競技補助員、実施本部員等、あらかじめ許可を受けた報道関係者及び視察員等関係者以外は立ち入ることができない。ただし、緊急を要する場合に限り主催者の判断により入場を認めることもある。